

告白

中野
劇団

告白

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

男
女

高校の校舎の屋上に制服を来た男女。

男 ごめんね。呼び出したりして。

女 ……。

男 天気いいね。

女 ……。

男 あのさ。実は話があつてさ。

女 ……。

男 ……あの。……んとね、ずっと好きやってん。よかったら俺と付き合っ
てほしい

んやけど。俺のことどうかな？

……。

女 ごめんね、こんなこと急に。……返事はすぐでなくてもいいんで。考えてもらえ
るかな。

男 聞いてくれる？

女 え？ うん。

男 嫌な思いをさせてしまうかもしれないけど、最後まで聞いてくれると嬉しい。

女 ……え？

男 私ね。……同じ時間をずっと繰り返してるの。

女 え？

男 もう何百回も。

女 繰り返ししてる？

男 でね、君の告白を断ったらね、時間が戻ってしまうの。何回やり直しても一緒なの。
毎回断ると時間が戻ってしまうの。

間。

男 ……何言ってるのかわからないんだけど。

女 知ってる。この説明も何十回もしたんだけど、全然わかってもらえなくて。どうやっ

たら戻らなくなるのか全然わからなくて。

男 信じられないけど。

女 わかってる。

男 大丈夫？

女 (食い気味に) 大丈夫ではない。正直かなり減入っている。

男 本気で言ってるの？

女 うん。信じてもらえなくても全然いいけど。

男 繰り返してるの？

女 うん。

男 じゃあ、俺の告白飽きる程聞いたんだ。

女 うん。私も同じ台詞を言えるくらいには。

男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男

……からかわれてるのかな。

(食い気味に) からかってなんていないの。

それさ、OKしたらどうなるの？

わからない。

何で？

OKしてないから。

今まで全部断ったの？

うん。

それ、……OKしたら繰り返しから抜け出せるんじゃない？

どうかな。

やってみる価値はあるんじゃない？

でもそれはないから。

いや、うん。

問。

男 取り敢えず繰り返しから抜け出すことの方が重要なんじゃない？

女 そうだけど。

男 取り敢えずOKしてみて。

女 でもそれで抜け出したら、困るから。

男 ……え？ 何で？ 抜け出したいんじゃないの？

女 抜け出したいよ。何度も何度も繰り返ししてるのに。何でこんなに繰り返ししてるのに、

何で毎回毎回告白してくるの？

男 ……そんなこと言われても。

女 ……ごめん。ごめんね。ホントごめん。ホントにどうしたらいいのかわからなくて。

男 一回OKしてみたらいいじゃない。

女 だからそれはできないんだって！

男 何で？

女 できないから。OKしないで抜け出す方法をずっと探してるの。ずっと探してるの。

男 だからOKするしかないんじゃないの？ それって。

女 だったら永久に抜け出せないってことじゃない。

男 いや、えっと。え？ OKしたら抜け出せるんじゃないのかなって。何これ。君っ

てこんな感じの人だった？

女 ほら、そういう感じになるじゃない。私がOKできない理由がわかるでしょ。

男 ああ、え？ 俺のことバカにしたいだけだよ。

女 バカになってしてないよ。バカになってしてないし、興味もないのにこんな風に

考えたくもないの。

男 うーん。そっか。じゃあ断って永久に繰り返すしかないんじゃないのかな。

女 ひどい。

男 ごめん、え？ でも、他に選択肢がないんじゃない。

女 私の話ちゃんと聞いてた？

男 聞いてたと思うんだけど。

女 だったら、OKせずに抜け出せる方法を探すのを協力してほしいの。ごめん、私

のせいで傷ついているのに、こんな。ひどい女だっと思ってでしょ。

男 思ってないよ。好きだから告白してるのに。

女 でも私のことこんな女だって知らなかったでしょ？

男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男

いや。

何でこんなよくわかってないのに、告白しようと思ったの？

そうかな。だってかわいいし。

見た目だけで？

違うよ。いつも一生懸命だし、優しいし。友達思いだし。

そんなことない。

ずっと見てたから。……ごめん、こういうのが気持ち悪いから毎回フラれてたん

だよね。

違う。

じゃあ何でOKじゃないのか聞かせてほしい。

今じゃなくてもいいって。

いや、え？　こういう状況だとは思ってなかったから。時間が戻るなんて信じら

れないけど。こうしてフラれたわけだし、理由を聞いてもいいかなって。

まだちゃんとフってないから。

……え？

女 フったらその瞬間に時間が戻るから。まだ今はフってないの。

男 いや、そうかもしれないけど、実質フラれてるのと一緒っていうか。

女 お願いやめて！

男 ？

女 フったら時間が戻っちゃうから。

男 何なんだろうかこれ。抜け出すために受けるフリだけしたらいいんじゃないの。その後断ったらさあ。……受けたフリもしたくないってこと？

女 ごめんなさい。

男 謝るの早いなあ。じゃあもう抜け出せないじゃない？ 抜け出すことが最優先じゃないの？ 俺の告白を受け入れないことが最優先なのかなって。

女 そうだよな。私ってホント嫌な女だよな。何でこんな嫌な女なのに告白なんてするの？

男 いやいや。嫌とか思ってないって。うーん。じゃあさ、どうしたら告白OKせずに繰り返しから抜け出せるのか、何か策はあるの？ 可能性のありそうなことをひとつひとつ試そうよ。

女 もう考えられることはみんな試したの。

男 そっか。それでOKすることだけ試してないのか。心の中ではフって、表面上だけOKして、繰り返してから抜け出せたら、フったらいいじゃない。

女 ありがとう。優しいね。ごめんね。こんな風に言わせてしまっ。私ホントずるい。いや、そんな風には思っていないけど。真面目なだけじゃない？

男 融通が利かない女なんだよ。ごめん。

女 まあでも、こだわりって人それぞれあると思うし。

男 別にこだわりとか、思ってもないんだけど。……ありがとう。毎回こうして理解してくれて。

女 毎回なんだ。そっか。偉いな、俺。

男 ホントだよ。ホントにごめん。

女 そんな何度も謝らないで。

男 ごめん。

女 何かないのかな。告白OKする以外に繰り返しを止める方法。

男 うん。何かまだ試してないことがあると思うんだけど。

男 逆に散々俺のこと罵ったりは？

女 それもやったけど駄目だった。

男 やったんだ。

女 うん。

男 フラなければ、ずっと時間は戻らないの？

女 そうなんだけど。

男 じゃあずっとOKもフることもしなければ戻らずに済むんじゃない？

女 でも、いつもどっちかハッキリしてって言うじゃない。

男 俺が？ ああ。でもこういう事情があるって俺が理解したから、俺が言わなければ

女 ばいいんですよ。

男 どうしてそんなに優しいの？

女 そうかな。

女、苦しそう。

男 どうしたの？ 苦しいの？

男 女 男 女 男 女 男 女

告白を断らないと苦しくなるの。

ええ？ それで毎回断るの？

うん。ごめん。もう我慢できない。

いいよ。断ってくれたら。

ごめんね。断りたくないのに。もうこれ以上断るの嫌なのに。

じゃあOK——

できないの！ ごめんなさい。

……。

終わり。